

事業実施状況 指定管理者 自己評価票

事業実施状況 指定管理者 自己評価票

施設名	もとまち地域センター及び生きがいセンターもとまち
施設管理者名	株式会社東京リーガルマインド

※評価は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている。」「4. 市の要求水準を上回っている。」「3. 市の要求水準を満たしている。」「2. 改善が必要である。」「1. 抜本的見直しが必要である。」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由
収支計画の適確性	収支計画に基づき適正に執行されているか	2	収支計画に基づく自主事業が適正に執行されなかった。
業務の履行状況の評価	協定等に基づき業務が実施されているか	3	協定に記載されている事業、日々の管理運営について問題なく遂行した。
	開館予定日数・開館時間は守られているか	3	規定に基づき遵守した。
	業務遂行に必要な従業員数が確保され、執行体制が明確になっているか	3	必要な人員の確保をし、管理シフト表にて管理した。
	管理運営に必要な有資格者(防火管理者等)が確保されているか	3	確保されている。(施設長: 谷中 剛)
	書類は適正に保管され、必要な報告を市に行っているか	3	使用申請書等の申請書類について、所定の運営基準に基づいて保管し、貴市に提出した。
	施設全体が清潔に保たれているか	3	日常点検と清掃管理業務にて施設の清掃をおこなった。
サービスの質に関する評価	法定点検や検査等は確実に実施しているか	3	所定の日程・方法により確実に実施している。
	利用者の満足度はどうか	3	アンケートの結果では満足度が88%だった。
	利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか	3	利用者の希望講座の傾向を考慮しての講座開催ができた。
	担当者のマナー、言葉づかい、服装等は適切であるか	3	適切であったと考える。
	クレーム等に対して適切に対処しているか	3	都度敏速に対応している。
	個人情報が適切に取り扱われているか	3	問題なく取り扱った。
	業務に必要な研修を実施しているか	3	必要な研修は実施した。
	合理的配慮等、障害者への対応は適切であるか	3	車椅子を常備しており、いつでも利用可能にしている。 状況に応じて合理的な配慮、対応を行っている。

	業務の改善を図ったか (※改善の指摘事項があった場合のみ記載)		
施設の特性に応じた水準の評価	利用者協議会等の運営（協議会を開催し、その意見をもとまちプラザの運営に反映すること）施設の特性に応じた水準の評価	3	利用者協議会にて地域の方の意見を聴取し運営に反映した。
	地域との連携（もとまちプラザまつりを支援・協力し、地域の祭り等に参加すること）	3	もとまちプラザまつりが復活したため、開催に向けた支援・協力を行った。
	高齢者の健康づくりを目的とした自主事業を、地域特性、複合施設などの施設の特徴及び利用者の声などをもとに企画し実施している。	2	利用者アンケートや利用者の意見を参考に企画予定してでしたが、実施出来なかった自主事業が多数あったため改善が必要である。

指定管理者の自己評価

総合評価		評価の理由等
3	市の要求水準を満たしている。	<p>本年度はコロナ禍が収まり、もとまちプラザまつりが復活したこと</p> <p>で、地域の方との交流を深めることができた。自主事業においては、運営準備のミスなどで中止となり、計画のとおり履行できなかつた。</p> <p>また、季節のイベントは前年に引き続き、館内装飾に留めましたが、大きく壁面を利用したり、配布物を作成したり工夫しながら対応した。</p>